

令和3年度 事業計画書

社会福祉法人 齊 慎 会
特別養護老人ホーム西之島の郷

西之島の郷 概要

施設の名称	特別養護老人ホーム西之島の郷
所在地	〒438-0041 静岡県磐田市西之島 26 番地 1
設置認可日	平成 20 年 3 月 12 日
事業の種類	

1	事業所名	特別養護老人ホーム 西之島の郷
	介護保険事業種別	指定介護老人福祉施設
	事業所番号	2276900228
	定員	80 名
2	事業所名	短期入所施設 西之島の郷
	介護保険事業種別	指定（介護予防）短期入所生活介護
	事業所番号	2276900228
	定員	20 名
3	事業所名	西之島の郷 居宅介護支援事業所
	介護保険事業種別	指定居宅介護支援
	事業所番号	2276900228
	定員	—

令和3年度 運営方針

一 基本方針

世界的に流行している新型インフルエンザ感染症は、感染者数が全世界で1億1千万人を超え死亡者数も250万人を超えています。日本国内でも、感染者数は4万3千人を超え、死亡者数も8千人余りと、私たちの生活はこれまでに経験したことがない未曾有の状況にあります。外出自粛要請や緊急事態宣言の発令、3密の回避や新しい生活様式の実践など、日常生活のあり方も従来とは大きく変化しました。今後の感染症への予防措置として、高齢者のワクチン接種が4月以降順次始まることになりましたが、感染症の終息にはまだまだ時間がかかると考えられます。こうしたコロナ禍の状況においても、私たちは、利用者、ご家族に安心・安全な生活環境を提供し、従事する私たち職員自身にとっても働きやすい職場となるよう取り組んでいかなければなりません。

また、令和3年度は介護保険制度改正の年度となり、報酬改定の概要においては、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図るとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて、2040年も見据えながら、「地域包括ケアシステムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」を図ることが挙げられています。改定率は+0.70%となっていますが、従来の栄養マネジメント加算が廃止されて基本報酬に包括されるなど、報酬改定については決して楽観視できる状況ではありません。報酬改定の概要を踏まえた新たな加算算定要件を精査し、適正な施設運営を実施する必要があります。

以上を踏まえ、今年度の重点施策として第一に、コロナ禍においても、ご利用者、ご家族にとって安心して安全な生活環境を提供していくことを掲げて参ります。職員については、日頃より「新しい生活様式」を実践し、施設内に感染症を持ち込まない・持ち出さない感染対策を徹底し、ご利用者は日々の健康状態に留意しつつ、体調不良の早期発見と適正な初動対応に努めて参ります。

万が一の有事の際は、施設内感染症マニュアルを遵守し、ゾーニング等の適正な感染対策を行います。また、オンライン面会等の適切な web 媒体を活用することで、感染リスクの軽減に努めて参ります。ご家族様に対しては、定期的な状況報告や、看取り期における LINE 活用等、必要な情報を共有することで制限があるなかでの信頼関係の構築に努めて参ります。

第二に、コロナ禍においても、職員にとって働き甲斐のある優しい施設であることを目指して参ります。「ほのぼの」介護ソフトのクラウド化による、記録類のデジタル化と情報共有の一元化を更に推進し、眠り SCAN やタブレット PC の導入等の施設内 ICT 化により、介護業務の効率化と負担軽減を促進して参ります。また、コロナ鬱等にも配慮した職員へのメンタルヘルス研修や必要に応じた個別面談等も早期に実施して参ります。

第三に、令和 3 年度の介護保険制度改正を踏まえた適正な施設運営体制を構築します。感染症や災害への対応力強化、地域包括システムの推進など、介護報酬改定の概要を踏まえた適正な施設運営を実施し、新たな加算算定要件の評価の準備として、介護サービスの質の評価と科学的介護の取組を推進して参ります。

二 重点施策

<1>コロナ禍においても、ご利用者、ご家族にとって安心で安全な生活環境を提供します。

1. 職員は日頃より「新しい生活様式」を実践し、施設内に感染症を持ち込まない・持ち出さない感染対策を徹底します。
2. ご利用者の日々の健康状態に留意し、体調不良の早期発見と適正な初動対応を実践します。
3. 有事の際は、施設内感染症マニュアルを遵守し、ゾーニング等の適正な感染対策を行います。
4. オンライン面会等の適切な web 媒体を活用することで、感染リスクの軽減に努めます。
5. 定期的な状況報告や、看取り期における LINE 活用等、ご家族と必要な情報を共有することで制限があるなかでの信頼関係の構築に努めます。

<2>コロナ禍においても、職員にとって働き甲斐のある優しい施設を目指します。

1. 「ほのぼの」介護ソフトのクラウド化により、記録類のデジタル化と情報共有の一元化を促進します。
2. 眠り SCAN やタブレット PC の導入等の施設内 ICT 化の推進により、介護業務の効率化と負担軽減を促進します。
3. コロナ鬱等に配慮し、職員へのメンタルヘルス研修や必要に応じた個別面談等も早期に実施します。

<3>介護保険制度改正を踏まえた、適正な施設運営体制を構築します。

1. 感染症や災害への対応力強化、地域包括システムの推進など、介護報酬改定の概要を踏まえた適正な施設運営を実施します。
2. 介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進することにより、新たな加算算定要件の評価の準備を進めます。

一 特別養護老人ホーム

<1>介護部

1. コロナ禍におけるご入居者・ご家族・職員の気持ちを汲み取り、多角的なサポート体制の構築に努めます。
 - ①施設生活の中でご入居と職員が楽しめる企画を実施し、ご家族へも積極的に情報発信を行います。
 - ②コロナ禍の社会情勢を鑑みて、対面式やオンライン対応を柔軟に活用します。
 - ③面会対応においてはユニット職員がご家族と関わることが出来る環境を設定し、コロナ禍における信頼関係の構築に努めます。
 - ④定期的に職員面談を実施し、健康状態や意見・要望を確認します。
 - ⑤ユニットブロック運営や、定期的なユニット配置異動を視野に入れたシステムの構築を実践します。
2. 社会人としての心構えの習得と思いやりのある温かな対応を目指します。
 - ①挨拶、表情、身だしなみ、態度、言葉遣いなど、社会人としての立ち振る舞いを見つめ直します。
 - ②お一人お一人のご入居者が望まれる、居室やリビングの生活環境の整備を実施します。
 - ③ケア向上委員会が中心となり、コロナ禍における適切な対応の在り方を振り返ります。
3. 介護職員一人ひとりのステップアップによる介護職の質的向上に努めます。
 - ①オンラインツールを活用した外部研修の参加を促進します。更に内部研修を開催することで他職員にもフィードバックを行います。
 - ②OJT担当者による教育システムを活用し、新任職員の育成体制の強化を図ります。
 - ③目標管理シート、推進計画、人事考課により目的意識の共有を図り実践します。
4. 業務の改善と働きやすいシステムの構築を推進します。
 - ①「ほのぼの」運用による記録の電子化と分析統計を活用することで、日々のサービス向上と効率化を図ります。
 - ②現状の業務負担の振り返りと福祉用具の効果的な活用を検証することで業務改善を図ります。
 - ③コロナウイルス感染症における感染症対策強化を図ります。
 - ④介護保険制度改定にともなうマニュアル改定と対応の周知を行います。

<2>看護部

1. 「新しい生活様式の実践」の啓発を図り、施設内に感染症を持ち込まない対策を徹底します。
2. 日々のご利用者の健康状態に留意し、体調不良の早期発見と適正な初動対応を実践します。
3. 定期的な看護部会を開催し、多職種との連携のさらなる強化を目指します。
4. 介護保険制度の改正を踏まえ、褥瘡対策や看取り期における看護の役割の強化を図ります。

<3>生活相談部・介護支援専門員

1. コロナ禍における感染対策に十分配慮したうえで、入所待機者の適切な状況確認を行い安定した入所稼働率を目指します。

2. 施設内見学のデジタル化や施設外部とのオンライン化を活用することで、安心・安全で迅速な対応を心掛けます。
3. 各部署間の連携強化をすることで、入居者の生活・サービスの質向上を図ります。
4. コロナ禍における地域の社会情勢に注視しつつ、地域における社会資源としての役割を果たします。

<4> 栄養管理部

1. 栄養ケア・マネジメントの取組み
 - ① 栄養ケア・マネジメントの取組みが基本報酬に包括されたことを踏まえ、各入居者の状態に応じた栄養管理を計画的に行います。
 - ② 看取り期や褥瘡管理における管理栄養士の役割や関与を強化することで、多職種との連携の推進を図ります。
2. 安心・安全な食の楽しみへの取組み
 - ① 調理における感染症対策を徹底し、安全・安心な食事環境を提供します。
 - ② 旬の食材の使用やリクエスト食の実施による、季節感のある食事の提供に努めます。
 - ③ ユニットでの調理や食を通じたイベントの開催を行うことで、施設での生活に食の楽しみを提供します。

<5> 事務部

1. 施設の感染対策マニュアルを遵守し、来訪する全ての方への適切な感染対応を継続して実践します。
2. 介護保険制度改正を踏まえた適正な請求業務を行うとともに、未収金の管理等、適切な月毎の会計処理に努めます。

ニ ショートステイ

1. 感染症の知識を深め、安全・安心してご利用いただけるよう感染防止対策を徹底します。
2. ユニット職員間での情報共有、他職種との連携を強化してご利用者のニーズに対応します。
3. 感染防止対策に配慮しながら余暇活動を実施し、ご利用者の満足度向上を目指します。
4. 職員が心身の健康を保てるよう、効果的な有給休暇の取得を目指します。

◇令和2年度ショートステイ職員目標◇

他職種と連携しながらご利用者の満足度の向上に努め、安定した稼働率を目指します。
また、有給休暇等を活用することで職員の心身の健康を保ちます。

三 居宅介護支援事業所

1. 特定事業所加算（Ⅱ）の算定を継続し、かつ特定事業所加算（Ⅳ）の算定を見据えた事業所の業務体制の強化を図ります。
 - ① 事業所全体で月 152 件／4 名（介護給付 30 件、予防給付・総合事業 8 件）以上の件数を維持します。

- ②新しい生活様式の実践に配慮し、ウェブ・ミーティングなどのオンライン手段も活用して地域の情報把握に努めます。
- ③静岡県医師会の情報連携システム「シズケア＊かけはし」を活用して、医療との連携を図り特定事業所加算（Ⅳ）の算定を目指します。
2. 障害者の高齢化が進む中、障害福祉事業とも連携を密にして「我がごと、丸ごと」（地域ケアシステムのスローガン）を事業所から実践し、「福祉なんでも相談窓口」としての役割を担います。
 3. 法人内の居宅サービス事業所と連絡を取り、紹介率を特定事業所集中減算（80％）の適用を受けない上限値を目標とします。
 4. 災害と感染症の「事業継続計画（BCP）」を作成し、有事の際に備えます。また自治体の求めに応じ、災害弱者に対する避難行動の理解促進により減災を図ります。

行事等計画

一 特別養護老人ホーム

<1>全体行事

月	主な行事等	防災訓練
4月	春の健康診断、職員健康診断	
5月		通報訓練
6月		消火訓練（消火器）
7月	七夕	防災教育（防災全般）
8月	納涼祭	2F 模擬避難訓練
9月	敬老会	3F 模擬避難訓練
10月	地域秋祭り、夜勤職員健康診断	訓練オリエンテーション
11月		防災の日モデル訓練見学 一般防災訓練（夜間想定）
12月	クリスマス会 お餅つき	防災教育（新任職員）
1月	新年会	消火訓練（消火栓）
2月	節分	防災教育（避難所役割等）
3月		

※コロナウィルス感染症の感染状況により、全体行事の実施は柔軟に対応します。

<2>定期レク・セラピー・クラブ活動等

名称	開催時期・頻度	備考
音楽療法	毎週月曜日	コロナウィルス感染症の感染状況により、開催時期については柔軟に対応します。
駄菓子出張販売（駄菓子やっこ様）	不定期実施	
移動訪問販売（縁処：茶屋様）	不定期実施	
生け花クラブ	毎月第3水曜日	
図書クラブ	随時（隔月開催）	
スイーツクラブ	随時（年2回開催）	
居酒屋クラブ（west island）	随時	

バー喫茶「こころ」	随時	
屋台イベント（ラーメン etc）	随時	
床屋	毎月第2、4月曜日	

<3>その他行事

名称	参加者	開催時期・頻度	備考
遠足&お食事会	ご入居者・ご家族	年1回	ユニット単位
ドライブ	希望者	随時	初詣・お花見など季節に応じて
買物ツアー	希望者	随時	ご入居者の希望に応じて
誕生日会	ご入居者	毎月1回	ユニット単位
おやつ作り	希望者	随時	ユニット単位
ふれあい動物活動	希望者	随時	地域交流室にて開催します

上記の他、歌や踊り、銭太鼓、読み聞かせなどのボランティアによる催事や地元幼保育園児さんとのふれあい交流会の企画を検討していますが、コロナウィルス感染症の感染状況により、開催可否については柔軟に対応します。

二 ショートステイ

月	名称	備考
4月	お花見	桜の綺麗な場所へお花見にご案内します。
5月	春のお茶会	『新茶』をテーマにしたお茶会を開催します。
6月	遠足	希望者が全員参加できるよう複数回実施します。
7月	納涼祭	施設全体行事と一緒にご案内します。
8月	花火大会	打ち上げ花火と利用者様には手持ち花火をご用意します。
9月	敬老会	施設全体行事と一緒にご案内します。
10月	地域秋祭り	地域の祭典で屋台の引き廻しをご覧いただきます。
11月	秋のお茶会	『秋』をテーマにしたおやつ作りとお茶会を開催します。
12月	お餅つき	施設全体行事と一緒にご案内します。
1月	新年会	利用者様が一緒に楽しんでいただけるような新年の催しを開催します。
2月	喫茶カフェテラス	同上

名称	開催時期・頻度	備考
健康王国	随時開催	通信カラオケ体操プログラムによる体操レクです
個別外出支援	ご利用者希望	ご利用者の希望に応じて対応いたします

※ショートステイの行事予定は、コロナウィルス感染症の感染状況を鑑みて柔軟に対応します。

研修計画

【研修区分】

名称	主な内容	時期	対象者
新任職員研修	新任職員対象の基礎研修	毎月第2木曜日	1年目職員
ULスキルアップ研修	テーマ別研修1	毎月第3木曜日	ユニットリーダー
施設サービス向上研修	テーマ別研修2	毎月第4木曜日	1年以上職員

フォローアップ研修	OJT 担当、2 年次、3 年次職員の育成研修	5, 8, 11 月の第 1 木曜日	OJT 担当、2・3 年次職員
非常勤職員研修	非常勤職員の育成研修	5, 8, 3 月の第 1 木曜日	非常勤職員
外部研修報告会	研修内容の報告会	随時	全職員

新任職員研修

名称	主な内容	時期	対象者	担当者
新任職員研修①	職場概要の理解他	4 月 1, 2 日	新任職員	法人担当者
新任職員導入研修②	実務基礎研修他	4 月 5, 6, 7, 8, 9, 12	新任職員	FL 他
新任職員研修③	身体拘束ゼロの推進	5 月 13 日	1 年目職員	成田
新任職員研修④	感染症・食中毒の防止	6 月 10 日	1 年目職員	松島
新任職員研修⑤	介護事故の防止	7 月 8 日	1 年目職員	甲賀
新任職員研修⑥	褥瘡の発生防止	8 月 12 日	1 年目職員	石塚
新任職員研修⑦	看取り介護	9 月 9 日	1 年目職員	伊澤
新任職員研修⑧	認知症ケア	10 月 14 日	1 年目職員	松島
新任職員研修⑨	個人情報保護	11 月 11 日	1 年目職員	塩田
新任職員研修⑩	防災対応	12 月 9 日	1 年目職員	成田
新任職員研修⑪	苦情対応	1 月 13 日	1 年目職員	甲賀
新任職員研修⑫	腰痛予防と労働安全衛生	2 月 10 日	1 年目職員	伊藤
新任職員研修⑬	振り返りとフォローアップ	3 月 10 日	1 年目職員	成田

UL スキルアップ研修：テーマ別研修 1

名称	主な内容	時期	対象者	担当者
施設サービス向上研修	事業計画、OJT 制度、目標管理等	4/15	UL	成田, 松島, 柴田
家族支援研修	家族へのアプローチ方法	5/20	UL	安西
人材育成研修	セルフリーダーシップ	6/17	UL	鹿毛, 上田
UL スキルアップ研修	管理・運営のスキルアップ研修	7/15	UL	伊藤
排泄ケア研修	排泄ケアステップアップ研修	8/19	UL	ユニチャーム, リネン委員会
メンタルサポート研修	職員のメンタルサポート研修	9/16	UL	成田
看取り介護研修	施設における看取り介護	10/21	UL	松島, 石塚
感染症対策研修	感染症の知識および対応、演習	11/18	UL	(株)OKU, 松島
身体拘束廃止・リスクマネジメント研修	不適切ケアの防止、ヒヤリハット分析、事例検討	12/16	UL	ケア向上, 安全業務改善委員会
医療的ケア研修	褥瘡の知識と発生防止の研修	1/20	UL	石塚
認知症研修	認知症ケア応用編	2/17	UL	岩崎, 松島
年度末報告会研修	各部署年度末の総括、情報共有	3/17	UL	各部署長, UL

施設サービス向上研修：テーマ別研修 2

名称	主な内容	時期	対象者	担当者
施設サービス向上研修①	事業計画、OJT 制度、目標管理等	4/15, 2 2, 28	1 年以上	成田, 松島, 柴田
リスクマネジメント研修	ヒヤリハット分析、事例検討	5/27	1 年以上	安全業務改善委員会
医療的ケア研修	褥瘡の知識と発生防止の研修	6/24	1 年以上	石塚

施設サービス向上研修②	管理・運営のスキルアップ研修	7/22	1年以上	伊藤
家族支援研修	家族へのアプローチ方法	8/26	1年以上	安西
排泄ケア研修	排泄ケア研修（実技編）	9/23	1年以上	ユニチャーム, リネ委員
メンタルサポート研修	職員のメンタルサポート研修	10/28	1年以上	成田
感染症対策研修	感染症の知識および対応、演習	11/25	1年以上	(株)OKU, 松島
施設サービス向上研修③	外部研修報告研修会	12/23	1年以上	松島, 伊澤
認知症研修	認知症の基本的知識と演習	1/27	1年以上	岩崎, 松島
看取り介護研修	施設における看取り介護	2/24	1年以上	石塚, 松島
身体拘束廃止研修	不適切ケアの防止	3/24	1年以上	ケア向上委員会

フォローアップ研修

名称	主な内容	時期	対象者	担当者
3年次職員研修	3年次職員フォローアップ研修	5/6	3年次職員	甲賀
OJT担当職員研修	OJT担当職員の育成研修	9/2	OJT担当職員	伊澤
2年次職員研修	2年次職員フォローアップ研修	11/4	2年次職員	甲賀

非常勤職員研修

名称	主な内容	時期	対象者	担当者
非常勤職員研修①	理念・事業計画等研修	5/27	非常勤職員	成田, 松島, 柴田
非常勤職員研修②	実践研修（排泄支援）	8/26	非常勤職員	(株)ユニチャーム
非常勤職員研修②	実践研修（介護技術）	12/23	非常勤職員	松島

会議・委員会計画

定例会議

名称	時期・頻度	主な内容	出席者
職員会議	毎月第2木曜日	施設運営、全体課題の協議等	各部署代表, FL
介護部会議	毎月第3木曜日	介護業務に関する事等	各部署代表, FL, UL
特養・相談部連絡会議	毎月第2, 4木曜日	特養FLと相談部の情報共有	FL, 相談部
フロアー会議	毎月第3木曜日	介護業務に関する事等	FL, UL
栄養ケアマネジメント会議	毎月第3木曜日	給食・栄養に関する事	各部署代表, FL, UL
ショート運営会議	毎月第2木曜日	SS運営に関する事等	施設長, FL, 相談員
看護部会議	1回/月	看護業務に関する事等	看護職員
ユニット会議	1回/月	ご入居者の処遇・個別ケア	ユニット職員
優先入所検討会議	4, 8, 12月他随時	優先入所名簿の作成、確認	各部署代表他

委員会活動

名称	時期・頻度	主な内容	出席者
安全衛生対策委員会	5・9・1月	職員の労働安全衛生に関する事	各部署代表
感染・褥瘡予防対策委員会	5・8・11・2月	感染症と褥瘡の予防・防止	各部署代表
事故防止・身体拘束廃止委員会	6・9・12・3月	事故防止と身体拘束の廃止	各部署代表
ユニットケア推進委員会	四半期ごと	ユニットケア運営に関わる事	各部署代表
ケアプラン委員会	四半期ごと	ケアプラン業務に関する事	担当職員

接遇向上委員会	四半期ごと	接遇等サービス向上に関する事	担当職員
安全・業務改善委員会	偶数月	安全対策、業務改善および運営に関する事	担当職員
リネン・環境整備委員会	奇数月	施設内外の環境整備、省エネと介護用品の管理	担当職員
ケア向上委員会	偶数月	職員の資質向上、教育・研修に関する事	担当職員
レク行事委員会	奇数月	レク行事全般に関する提案、運営に関する事	担当職員